

学校の沿革

平成 4 年 4 月 1 日	第一小学校、第二小学校、第三小学校、第四小学校、五小学校の統合により、旭町立旭小学校開校
平成 4 年 8 月 20 日	プール完成
平成 6 年 4 月 1 日	特殊学級開設
平成 6 年 9 月 20 日	コンピューター導入
平成 7 年 4 月 1 日	平成7年度同和教育研究推進校指定
平成 8 年 9 月 1 日	岩石園設置
平成 9 年 12 月 2 日	HACCP試行事業開始
平成 10 年 10 月 23 日	コンピュータールーム設置
平成 12 年度～13 年度	文部科学省「体育・スポーツ推進校」研究指定
平成 14 年度～15 年度	岡山県へき地・複式教育連盟の研究校指定
平成 15 年度～17 年度	岡山県ボランティア活動協力校指定
平成 17 年 3 月 22 日	3町合併により、美咲町立旭小学校となる
平成 18 年 4 月 1 日	二学期制導入
平成 20 年 8 月 1 日～	学校支援地域本部事業(岡山県教育委員会委託事業)
平成 21 年 4 月 1 日～	旭小中学校一貫教育研究会を立ち上げ研究・実践を進める

旭地区は、岡山県のほぼ中央に位置し、吉備高原の中にある。校区の西側を旭川が流れ、旭川ダムにより湖をつくっている。

校区全体が山間部で、旭川ダム沿い、谷間や高原などに集落が点在している。近年過疎化が著しく進み、人口の減少に伴い児童数も年々減少しており、平成4年4月に5校が統合した。

その結果、旭地区には小・中学校各1校だけになり、全地域が学区となった。そのため、スクールバスの利用者がほとんどを占め、全児童の95%以上に及んでいる。

学校周辺は、校区の中心でもあり、美咲町役場旭支所、旭町民センター、文化会館、中学校、保育園、JA、郵便局、駐在所、商店が集まっている。